

令和 5 年

滋賀県入札監視委員会報告書

(令和4年度発注工事等審議結果)

令和5年12月

滋賀県入札監視委員会

目 次

1 概 要	・・・ P 3
2 入札・契約手続に関する審議経過	・・・ P 3
(1) 審議対象および審議対象工事等の抽出	
(2) 審議方法	
3 入札・契約手続に関する審議結果	・・・ P 4
4 再苦情等申立てに関する審査結果	・・・ P 4
5 付帯意見	・・・ P 5
6 滋賀県入札監視委員会の付帯意見に対する措置状況	・・・ P 5
令和4年度 滋賀県入札監視委員会委員名簿	・・・ P 7
令和4年度 滋賀県入札監視委員会開催状況	・・・ P 8
令和4年度 発注工事等内訳	・・・ P 9
第90回滋賀県入札監視委員会定例会議審議対象工事等一覧	・・・ P10
第92回滋賀県入札監視委員会定例会議審議対象工事等一覧	・・・ P11
第93回滋賀県入札監視委員会定例会議審議対象工事等一覧	・・・ P12

令和5年滋賀県入札監視委員会報告書

－令和4年度発注工事等に係る入札・契約手続きの審議結果－

滋賀県入札監視委員会

委員長 小林 泰三

1 概 要

滋賀県入札監視委員会（以下「本委員会」という）は、公共工事のより一層の透明性の確保ならびに公正な競争の促進を図ることを目的に、平成11年度に設置された第三者機関である。また、入札・契約手続きの適正化を図るために、公共工事の発注者が取り組むべき施策を定めた「公共工事の入札及び契約の適正化を図るための措置に関する指針」においても、発注者を監視する機関の設置が求められているところである。

これらを踏まえると、入札・契約手続の適正な執行を図り、透明性、客観性を確保するという入札監視委員会の設置の意義は、より大きくなってきている。

本委員会では、今日まで94回におよぶ委員会を開催し、建設工事等にかかる入札・契約手続き、業者選定、入札参加停止等の諸手続きの適正性の審議を行ってきた。

昨年度は滋賀県が発注した建設工事等1,656件から18件を抽出して入札・契約手続きの審議を行った。

本委員会は、ここに、滋賀県が令和4年度に発注を行った工事等に係る入札・契約手続きに関する審議結果および審議過程で各委員から出された付帯意見を取りまとめ報告する。

2 入札・契約手続きに関する審議経過

(1) 審議対象および審議対象工事等の抽出

本委員会における審議対象は、滋賀県が発注した建設工事および工事に係る調査、測量、設計等の委託業務で、それぞれ予定価格250万円以上のものであり、令和4年度における入札方式別の内訳は、別紙1「令和4年度発注工事等内訳」とおりである。

定例会議において審議の対象とする工事等の抽出については、委員長を除く各委員が予め定められた輪番により担当し、1回の審議につき2名の委員がそれぞれ

れの見識により抽出を行う。令和4年度に行った3回の定例会議では、こうして抽出した18件の対象工事等について(2)で示す方法により審議を行った。

なお、各定例会議における審議対象工事等の詳細は別紙2「定例会議審議対象工事等一覧」に掲げるとおりである。

(2) 審議方法

定例会議の場では、滋賀県が発注した建設工事等に係る入札・契約手続きの一般的な運用状況について報告を受けるとともに、抽出した審議対象工事等ごとに事案説明調書、入札公告、入札結果調書、図面をはじめとした関係資料に基づき、各発注機関の担当者から当該抽出工事等にかかる事務手続きの詳細およびその根拠、経過等について説明を受けた。その上で、適正性等について厳正に審議を行ったものである。

3 入札・契約手続きに関する審議結果

令和4年度に発注された建設工事等に係る入札・契約制度の運用、入札参加停止等の措置、および抽出された個々の審議対象工事等に係る入札参加資格の設定、指名業者の選定等の諸手続きについては、定められた基準等に従い、適正な方法により行われていた。

また、審議対象には随意契約案件が40件、低入札価格調査制度に基づく調査が行われた事案が48件含まれており、それぞれ3件および6件を審議対象工事等として抽出し審議を行った。その結果、すべての事案において、定められた要綱・要領等に基づき適正に処理されていたことを確認したところである。

以上により、本委員会は令和4年度に滋賀県において執行された入札・契約の手続きは適正に実施されたものと認める。

なお、令和4年度審議対象建設工事等において談合情報が寄せられた事案は無かった。

4 再苦情等申立てに関する審議結果

令和4年度において、知事から本委員会に対する再苦情の申立てに関する審議依頼が2件あった。

1件目は、県発注工事において、安全管理の措置が不適切であったために、死亡事故が発生したとして、申立人に入札参加停止措置を行ったことに対し、取り消しを求める再苦情申立てである。事故の原因は操作者の操縦不備であって、安全管理措置が不適切であったことではない、という主張であったが、審議の結果、県の入札参加停止措置は適切であり、再苦情は認められないものとした。

2件目は、総合評価方式において、申立人の技術評価自己申告点が過大と判断され、入札無効とされたことに対する再苦情申立てであり、申立人の入札説明書の解釈が、県が意図したものと異なることに起因する。審議の結果、申立人の解釈も理解はできるが、県の解釈を否定できるものではないことから、再苦情は認められないものとした。一方で、県は応札者が適切に理解できるような表現に入札説明書の記載を改めるべきとしたところである。

5 付帯意見

本委員会の審議の過程において、各委員から提言のあった事項を次のとおり付帯意見として報告する。

(1) より望ましい入札・契約制度の構築に向けて

本委員会は、これまで、競争性の確保や、より安価で良質な公共財を県民に提供するなどの観点から、一般競争入札の適用範囲の拡充や、多様な入札方式の導入・運用等について提言してきた。

滋賀県におかれては、入札・契約制度の主流であった指名競争入札を、段階的に一般競争入札に切り替えられ、平成18年度には制限付き一般競争入札を、平成19年度には簡易型一般競争入札を導入するとともに、その適用範囲の拡充にも努められ、平成21年度には簡易型一般競争入札の適用範囲の拡充に併せて、指名競争入札を原則、廃止されている。

また、公共工事の品質確保に対する関心の高まりから、平成17年4月に「品確法」が施行されたことを契機に、公共工事の品質の確保・促進を目的として、平成18年度に総合評価方式を導入された。さらに、平成26年には「品確法」の改正を受け、設計業務にも同方式が導入された。

今日では、一般競争入札を基本として、総合評価方式のほか、低入札価格調査制度や、プロポーザル方式などの入札・契約制度を導入・運用されており、これら諸制度については、競争性・透明性・品質を確保する観点から、適用範囲の拡充や適正な運用に向けた制度の見直しを続けられている。

今後、更なる公共工事等の入札契約の適正化に向けた検討を進めるとともに、すでに導入している諸制度について、実施状況を踏まえながら、引き続き競争性等の確保と目的物等の品質を確保し、更には受発注者の働き方改革を見据えた効率性の確保も踏まえつつ、入札契約制度の検討・見直しに努められたい。

6 滋賀県入札監視委員会報告書の付帯意見に対する措置状況

本委員会では、入札・契約手続きが適正に行われているか確認し、その調査結果および審議過程で各委員から出された意見を取りまとめた滋賀県入札監視委員会報告書（以下「報告書」という）として毎年知事に提出してきた。

平成16年報告書において入札・契約手続きにおいて改善すべき事項等があると認め意見具申を行ったことを受け、平成17年報告書から本委員会の意見に対する県の対応を確認し、報告書に記すこととしている。

前回、令和4年報告書においても、審議の過程で委員から出された意見を付帯意見として報告した。この意見に対し、滋賀県において次表のとおり措置されていることを確認したところである。

本委員会としては、今後とも滋賀県の入札・契約手続の適正な執行と更なる透明性・客観性の確保へ向けた取組の推進を期待するところである。

令和4年報告書の付帯意見に対する措置状況	
令和4年報告書 付帯意見	付帯意見に対する措置状況
<p>1. より望ましい入札・契約制度の構築に向けて 今後、更なる公共工事等の入札契約の適正化に向けた検討を進めるとともに、すでに導入している諸制度について、実施状況を踏まえながら、引き続き競争性等の確保と目的物等の品質を確保し、更には受発注者の働き方改革を見据えた効率性の確保も踏まえつつ、入札契約制度の検討・見直しに努められたい。</p>	<p>入札参加資格申請の電子化、システム統一化を実施した。これにより、申請者は一度の申請で各団体の申請が可能となるなど、働き方改革を見据えた効率性の確保が図られた。</p> <p>総合評価方式における申請書類の見直しを行い、業務の効率化が図られた。</p> <p>業務の総合評価方式における適用範囲の拡大を行い、目的物の品質確保が図られた。</p>
<p>2. 適切な契約手続の執行および随意契約の適用の厳格化について 今後、適切な契約手続が行われるよう契約審査委員会の機能改善を踏まえた再発防止の措置を図られたい。</p>	<p>不適切事例について県職員に情報共有を行い、契約の事務処理の研修を定期的実施することで適切な契約手続の執行を図られた。また、建設事業者へ情報提供し、受発注者間の指示等については必ず書面で行うことを徹底する、と改めて認識させた。</p> <p>契約審査委員会の委員への情報共有および研修を実施し、さらに審査チェックリストを改定し、より厳格な審査が行われるよう改善を図られた。</p>

令和4年度滋賀県入札監視委員会 委員名簿

(任期：令和3年10月1日～令和5年9月30日)

氏名	備考
北谷 裕恵	弁護士
小林 泰三	立命館大学理工学部教授
杉浦 邦征	京都大学大学院教授
須藤 陽子	立命館大学法学部教授
中本 美栄子	一級建築士
福山 智子	立命館大学理工学部准教授

(50音順)

滋賀県入札監視委員会開催状況

- 第 90 回 令和4年11月28日開催
[年次報告]
・年次報告書の審議
[定例会議]（審議対象：令和4年4月1日から令和4年7月31日まで）
・県発注工事等に関する入札・契約手続きの運用状況について
・抽出された工事等の審議
- 第 91 回 令和5年2月2日開催
[再苦情処理会議]
・県発注工事等において競争参加資格が無いとした理由に対する再苦情申立ての審議について
- 第 92 回 令和5年3月23日開催
[定例会議]（審議対象：令和4年8月1日から令和4年11月30日まで）
・県発注工事等に関する入札・契約手続きの運用状況について
・抽出された工事等の審議
- 第 93 回 令和5年8月2日開催
[定例会議]（審議対象：令和4年12月1日から令和5年3月31日まで）
・県発注工事等に関する入札・契約手続きの運用状況について
・抽出された工事等の審議

令和4年度発注工事等内訳（審議対象工事等内訳）

入札契約方法	件数	金額 (千円)	審議対象 事案抽出数
① 一般競争入札	1,616	67,739,663	15
うち 低入札価格調査対象	48	10,179,707	6
談合情報	0	0	0
② 指名競争入札	0	0	0
談合情報	0	0	0
③ 随意契約	40	360,723	3
うち プロポーザル方式	0	0	0
④ その他（低入札価格調査制度による調査実施工事等） 再掲	48	10,179,707	6
うち 低入札価格調査対象	48	10,179,707	6
談合情報	0	0	0
計 (①+②+③)	1,656	68,100,386	18
(参考) 令和3年度実績	1,849	79,051,058	18

第90回滋賀県入札監視委員会定例会議審議対象工事等一覧

別紙2

番号	入札方式	工事種別	工事番号	工事名	工事場所	契約額(円)	落札率	業者名	発注機関	備考 ()は契約日
2	一般競争入札 (簡易型)	土木一式 工事	令和04年度 第6-01号	本堅田衣川線補助 都市計画街路整備 工事	大津市衣川二 丁目他	218,350,000	89.75%	株式会社内田組	土木交通部都市計画 課	総合評価方式 (2022/4/28)
69	事後審査型一般 競争入札	建築一式 工事	令和04年度 第1号	聾話学校本館棟そ の他便所改修工事	栗東市川辺6 64	34,760,000	99.97%	名栗建設株式会 社	土木交通部建築課	(2022/5/12)
334	一般競争入札 (簡易型)	建設コンサル	令和04年度 第11号	安曇川左岸2期地区 実施設計その2業務 委託	高島市安曇川 町下古賀	7,590,000	96.23%	内外エンジニアリ ング株式会社 滋賀営業所	高島農業農村振興事 務所	総合評価方式 (2022/7/27)
447	随意契約	補償コンサル	令和04年度 第B604-1号	丁野虎姫長浜線補 助道路整備建物調 査業務委託	長浜市新庄 中町	3,740,000	86.96%	福田総合コンサル タント株式会社 滋賀営業所	長浜土木事務所	(2022/6/13)
296	一般競争入札 (簡易型)	建設コンサル	令和04年度 第203-2号	草津川河川改良設 計委託	草津市馬場町 他	11,133,100	79.63%	いであ株式会社 滋賀営業所	南部土木事務所	総合評価方式 低入札価格調査実施 (2022/7/29)
325	一般競争入札 (簡易型)	建設コンサル	令和04年度 第RC1-2号	琵琶湖湖南流域水 害・土砂災害に強い 地域づくり協議会検 討業務委託	大津土木事務 所管内	8,498,600	79.65%	株式会社ニュー ジェック 滋賀事 務所	大津土木事務所	総合評価方式 低入札価格調査実施 (2022/7/29)

第92回滋賀県入札監視委員会定例会議審議対象工事等一覧

番号	入札方式	工事種別	工事番号	工 事 名	工事場所	契約額(円)	落札率	業者名	発注機関	備 考 ()は契約日
122	事後審査型一般競争入札	土木一式工事	令和04年度第32-3号	浅野川河川環境保全工事	甲賀市甲南町柑子	39,752,900	90.21%	株式会社松栄工業	甲賀土木事務所	(2022/8/25)
509	事後審査型一般競争入札	建設コンサル	令和04年度第11号	野洲川地区 機能保全計画策定業務	甲賀市水口町水口他	19,800,000	97.35%	若鈴コンサルタント株式会社 滋賀営業所	甲賀農業農村振興事務所	(2022/10/11)
541	一般競争入札(簡易型)	建設コンサル	令和04年度第5号	近畿圏都市交通体系調査業務委託	県内一円	15,180,000	99.78%	中央復建コンサルタント株式会社 滋賀営業所	土木交通部都市計画課	総合評価方式 (2022/11/1)
657	随意契約	土木一式工事	令和04年度第7-41号	余呉川他応急復旧(流木等除去)工事	長浜市余呉町東野他	3,179,000	100.00%	阪本建設株式会社	長浜土木事務所木之本支所	(2022/8/8)
531	一般競争入札(簡易型)	建設コンサル	令和04年度第11号	雄琴・上仰木1期地区 長寿命化実施設計その2業務	大津市仰木二丁目	16,225,000	79.77%	明治コンサルタント株式会社 滋賀営業所	大津・南部農業農村振興事務所	総合評価方式 低入札価格調査実施 (2022/8/8)
580	一般競争入札(簡易型)	建設コンサル	令和04年度第E802-2号	五番領安井川線補助道路整備設計業務委託	高島市安曇川町五番領	10,314,700	79.67%	株式会社オリエンタルコンサルタント 滋賀事務所	高島土木事務所	総合評価方式 低入札価格調査実施 (2022/8/2)

第93回滋賀県入札監視委員会定例会議審議対象工事等一覧

番号	入札方式	工事種別	工事番号	工 事 名	工事場所	契約額(円)	落札率	業者名	発注機関	備 考 ()は契約日
188	一般競争入札 (制限付)	橋梁上部 工事	令和04年度 第AK31-3号	国道307号補助道 路整備工事	甲賀市信楽町 長野	553,144,900	91.87%	福井鐵工株式会 社	道路整備課 (甲賀土木事務所)	総合評価方式 (2023/3/15)
203	事後審査型一般 競争入札	橋梁上部 工事	令和04年度 第B451-5号	多賀永源寺線(安場 橋他)補助道路橋梁 修繕工事	東近江市箕川 町他	46,970,000	99.03%	谷庄建設株式会 社	東近江土木事務所	(2023/3/20)
313	事後審査型一般 競争入札	建設コンサル	令和04年度 第12-1号	井之口地区実施設 計業務	米原市井之口	20,350,000	90.51%	キタイ設計株式 会社	湖北農業農村振興事 務所	(2023/3/10)
525	随意契約	建築設計 監理	令和04年度 監委第1号	滋賀県立病院放射 線治療新築工事そ の他工事監理業務 委託	守山市守山 五丁目4-30	9,900,000	99.75%	株式会社内藤建 築事務所	病院事業庁	(2023/3/17)
218	一般競争入札 (制限付)	建築附帯 工事	令和04年度 第7-1号	国宝延暦寺根本中 堂および重要文化 財延暦寺根本中堂 廻廊保存修理工事	大津市坂本本 町 延暦寺境 内	585,530,000	93.42%	株式会社西澤工 務店	文化財保護課	総合評価方式 低入札価格調査実施 (2022/12/21)
325	一般競争入札 (簡易型)	建設コンサル	令和04年度 第404-6号	愛知川河川環境保 全設計委託	東近江市栗見 出在家町他	18,426,100	79.65%	日本工営株式会 社 滋賀事務所	東近江土木事務所	総合評価方式 低入札価格調査実施 (2023/2/21)